

なるほど富士山セミナー



小石川正文(こいしかわ まさふみ)氏
富士河口湖町生まれ。

現在、山梨県立文学館学芸幹(学芸課長)。
早稲田大学卒業。県立高校教諭、山梨県教育庁高校教育課指導主事、都留高校教頭を経て、現職。

『日本国語大辞典 第二版』(小学館)、『完訳用例古語辞典』(学研)に分担執筆。

開催日時: 2014年2月23日(日) 13:30~15:00

講師: 小石川正文(こいしかわ まさふみ)氏

テーマ: 「富士山と文学 ~富士への思い~」

会場: 山梨県立図書館 交流ルーム101

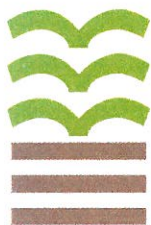
参加: 無料※定員50名(入場券配布)

昨年6月、富士山が世界文化遺産に登録され、信仰の対象であると同時に「芸術の源泉」としてその価値が評価され、国内はもとより、海外からも大勢の外国人が富士山を訪れるようになりました。これを機会に、あらためて富士山に関する知識を深め、富士山を訪れる人たちを迎えたいと思います。

今回のセミナーは山梨県立文学館学芸幹の小石川正文氏を講師に迎え「富士山と文学 ~富士への思い~」をテーマに開催します。

古くから日本人があこがれと畏敬の念を抱いてきた富士山。古代から現代まで、富士をめぐる数多くの詩歌や散文が生まれてきました。文学者たちが富士にいかに向き合い、描いてきたか。歴史の変遷の中で、日本人の心を託されてきた多彩な富士山の姿を、文学の中に探ります。

世界文化遺産登録の富士山が、文学の中で豊かに表現された姿を見ていただける機会です、是非ご参加ください。



山梨県立
図書館
YAMANASHI
PREFECTURAL
LIBRARY

* 主催: 山梨県立図書館指定管理者

(山梨文化会館・甲府ビルサービス・NTTファシリティーズ共同事業体)

* お問い合わせ先: 山梨県立図書館指定管理者 TEL055-255-1041

※内容は変更になる場合があります ※入場券は山梨県立図書館総合案内で配布しています